



ビブリオバトル決勝戦

読書科の取り組みのひとつであるビブリオバトルの決勝戦がレインボーホールで行われました。以下、クラス代表として発表してくれた9人が紹介した本です。

- ① 『昔話法廷』 今井 雅子 原作
- ② 『アルジャーノンに花束を』 ダニエル・キイス
- ③ 『六人の嘘つきな大学生』 浅倉 秋成
- ④ 『N』 道尾 秀介
- ⑤ 『子ぎつねヘレンがのこしたもの』 竹田津 実
- ⑥ 『浜村渚の計算ノート』 青柳 碧人
- ⑦ 『生き方ルールブック』 齋藤 孝
- ⑧ 『ぼくらの七日間戦争』 宋田 理
- ⑨ 『昔話法廷』 今井 雅子 原作



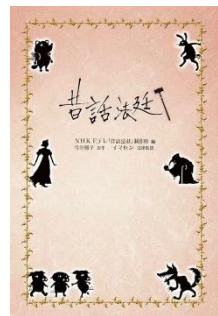
※ ②は最優秀賞・優秀賞

どの本の紹介もすばらしく、心から読みたいと思うものばかりでした。発表者のみなさん本当にお疲れさまでした。ビブリオバトルは、来年度以降も継続していきます。是非、上手な人の発表を参考にして、話し方や内容などを工夫してみてください。

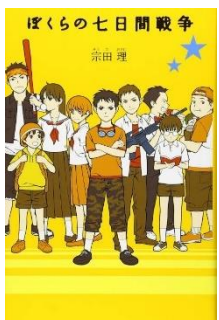
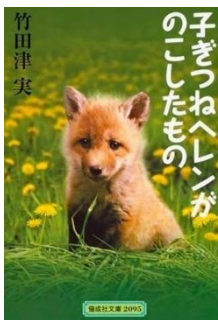
最優秀賞



優秀賞



優秀賞



～ビブリオバトルを終えて～

- 人によって話し方や構成も違って面白いと思った。
- 聴き手への意識を持って問いかけや経験したことを入れればもっとよく伝わると気がついた。
- 何かをみんなに伝えるときは、伝えたい人に対して向き合うことが大切だと学ぶことができた。
- 自分の意見を主張することの大切さを知ることができた。
- また、自分の経験や考えをもとに発表したことで、ちょっと自信がもてるようになった。
- 「台本」を作るのではなく、その場で考えて言葉を使うことで、自分が伝えたい本の魅力がより伝わることが分かった。

卒業式が挙行されました

3月19日に卒業式が行われました。みなさん、先輩方の卒業式はどうでしたか？3年生の先輩が立派に巣立っていく姿をみて、改めて先輩方の存在の大きさを感じた人も多かったのではないのでしょうか。合唱や所作、拍手等を通して、一人ひとりが心を込めて先輩方を見送ることができたと思います。

先輩の姿から学んだことは、それぞれあるはずです。2年後には、みなさんが送られる立場になります。どんな卒業式にしたいか、今から考えてみるのもいいですね。

卒業式を終え、今年度も残りわずかです。よい形でこの1年間を締めくくれるよう、最後まで気を引き締めて過ごしましょう！

翌週・来月の予定 3月・4月

行事					
24	月	⑤大掃除 ジャージ登校	4/7	月	始業式
25	火	修了式・離任式 給食なし 部活動再登校 16:10~	8	火	入学式
26	水	春季休業(始)	9	水	全校指導・避難訓練 給食(始)
27	木		10	木	部活動説明会
28	金		11	金	